

「事業名：農業復興イノベーション人材育成のための脱炭素次世代農業教育研究プログラムの実践」 2022年度補助事業の実績・成果

東京農工大学 連携市町村：富岡町

連携市町村との協定締結日：平成31年1月17日 現地拠点：双葉郡富岡町とみおかプラス(福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央338)

事業のポイント

- (1) 農業復興のための脱炭素次世代スマート農業イノベーションに関する実践的研究
- (2) 営農再開地域における脱炭素次世代農業イノベーションの実践教育プログラムの開発、実施
- (3) 脱炭素次世代農業を実践し農業復興を牽引するグローバルイノベーション人材の育成

今年度の活動実績

- ・ 農業復興に関わる喫緊の課題を解決する行政の公務員、実践的研究者を育成するため、フィールド研究（アクティブリサーチ）として農学特別研究Ⅰ、Ⅱを富岡町で実施し、延べ264名が現地農家圃場にて、農業復興に関わる課題解決型の研究活動を実践した。
- ・ 実践的な脱炭素次世代農業、スマート農業などの次世代農業技術者を育成するため、学外実習（農家）、学外実習（研究所）を富岡町で開講し、延べ98名が受講した。
- ・ 農業復興を牽引する町、県の行政の公務員や教育現場の公務員、小中高校、大学等の教育者人材を育成するため、農村社会調査実習を富岡町にて開講し、延べ12名が受講した。
- ・ 農業復興のための次世代農業イノベーション人材を育成するため、スマート農業実践講座を開講し、8名が受講した。

今年度の成果

- ・ 農業復興イノベーション人材育成のための脱炭素次世代農業教育研究プログラムの実践のため、今年度は、IoT水管理、除草ロボット、スマート有機農業など農業復興のための脱炭素次世代スマート農業イノベーションに関する実践研究プログラムとして、学生、教職員が現場で多数参加（教員延べ人数125名、学生延べ人数382名）し、実践的なアクティブリサーチ、学外実習・演習を実施した。
- ・ 学生とともに、現地において営農再開者、富岡町役場、福島県農業研究センター、普及センター、とみおかプラス、JA、企業との交流を積極的に行い、教育、人材育成を行った。
- ・ 富岡町内外で活動する大学間の連携、人的交流を積極的に行った。

